

# 《カリグラフィー検定制度》 レベル判定テストと級位認定について

「カリグラフィー検定制度」は、カリグラフィーを学ぶ皆様の習得度の確認・今後の学習の目標となることを目的として、日本カリグラフィースクールが制定した検定制度です。

レベル判定テストを受検された方には、受検した書体についてレベルの判定をします(テスト返却時に添削指導がつきます)。右記〈レベルの判定基準・級の認定〉に記載の計算方法により、ご自身の級位が認定されます。

日本カリグラフィースクール発行の級位認定証は、ご希望される方にのみ発行されます。(別途料金がかかります。右記〈級位認定証発行料〉参照。)

レベル判定テスト受検希望の方は、下記お申込書に必要事項をご記入のうえ、日本カリグラフィースクールにご提出下さい。遠方の方は、郵送・FAXでも受け付けています。

日本カリグラフィースクール  
〒104-0061 東京都中央区銀座 1-9-7 陽栄銀座第二ビル 4F  
TEL: 03-6228-6272 / FAX: 03-6228-6274 / MAIL: school@calligraphy.co.jp

-----キ-----リ-----ト-----リ-----

## レベル判定テスト / 級位認定証 申込書

フリガナ 氏名	レベル判定番号 (※わかる方のみ)		
住所	〒		
電話番号	FAX		
Eメール			
教室 / 講師名			
判定テスト受検書体 ※右欄のテスト希望書体名に「○」をつけてください。 1書体：2,500円(税別) 5書体：10,000円(税別)	イタリック体 / ゴシック体 / カッパープレート体 / ローマンキャピタル体 / ローマンスモールレター体 / アンシャル体 / フラクチャー体 / カロリンジャン体 / ルタンダ体 / ゴシサイズドイタリック体 / ラスティック体 / ヴァーサル体		
計 _____ 書体			
級位認定証の発行 ※いずれかに「○」をつけてください → [ 希望する / 希望しない ]			
級位認定証の発行を希望される方は、右欄の修了済の書体名に「○」をつけてください。	イタリック体 / ゴシック体 / カッパープレート体 / ローマンキャピタル体 / ローマンスモールレター体 / アンシャル体 / フラクチャー体 / カロリンジャン体 / ルタンダ体 / ゴシサイズドイタリック体 / ラスティック体 / ヴァーサル体		

### 〈レベル判定テストの対象書体〉

判定する書体は、イタリック体・ゴシック体・カッパープレート体・ローマンキャピタル体・ローマンズモールレター体・アンシャル体・フラクチャー体・カロリンジャン体・ルタンダ体・ゴシサイズドイタリック体・ラスティック体・ヴァーサル体の12書体です。

### 〈レベルの判定基準・級の認定〉

書体のレベルはA, B+, B, B-, C+, C, C-, D, Eで評価し、評価によってE(1点)～A(10点)の点数を付与します。付与された点数の合計により、級が認定されます。

判定により付与される点数・評価基準			付与された点数の合計による級の認定・取得できる資格		
判定	点数	評価基準	級 <sup>※1</sup>	合格点	取得できる資格(レベルの目安)
E	1点	基本から練習する必要がある。	8級	10点	
D	2点	文字の形の特徴が把握でき、なんとか書ける。	7級	15点	
C-	3点		6級	20点	
C	4点	十分書ける。	5級	30点	【資格】カリグラフィーアドバイザー <sup>※2</sup> (基本3書体はB以上を取得すること)
C+	5点		4級	40点	(目安) マスターコース入学時推奨レベル <sup>※3</sup>
B-	6点		3級	55点	(目安) マスターコース卒業時推奨レベル <sup>※4</sup>
B	7点	ほぼ完全に書ける。	準2級	70点	
B+	8点		2級	90点	【資格】スクール認定講師 <sup>※5</sup>
A	10点	完全に書ける。 (実地試験合格者のみ。)	1級	120点	【資格】ザ・ベストカリグラファー <sup>※6</sup>

- ※1 8級以上の認定には、基本3書体(イタリック体・ゴシック体・カッパープレート体)すべてを修了もしくは受検していることが必要です。
- ※2 **カリグラフィーアドバイザー**：スクール認定講師ではないが、CLAで一般販売されている教材を使用して自宅などで教えることのできる資格。
- ※3 **マスターコース入学時推奨レベル**：4級取得程度がマスターコースを問題なく受講できるレベルである目安、3～準2級程度がマスターコース卒業時に習得を推奨されるレベルの目安となります。詳しい入学条件、卒業条件についてはマスターコース(不定期開催)の募集要項を参照してください。
- ※4 **マスターコース卒業時推奨レベル**：マスターコース卒業時に習得を推奨されるレベルの目安となります。詳しい入学条件、卒業条件についてはマスターコース(不定期開催)の募集要項を参照してください。
- ※5 **スクール認定講師**：当スクールのマスターコースを修了した方に与えられる、正式な講師の資格。2級取得で、遠方などでマスターコースに通学が難しい方でも資格取得が可能です。
- ※6 **ザ・ベストカリグラファー**：すべての書体においてAを取得したカリグラファーの称号です。

### 〈テストの形式〉

評価Bまでは添削テストの自宅受検で取得します。添削テストの提出期限は、添削テスト用紙到着より3ヶ月とします。自宅受検で評価Bを受けた方がAの評価を希望する場合は、実地試験(随時)を受検していただきます。

### 〈受検料〉(※税別・書体レベル判定証付き)

1書体につき2,500円《5書体を一括でお支払いする場合は10,000円》

### 〈級位認定証発行料〉(※税別)

8級～5級まで：各3,000円 / 4級：5,000円 / 3級：10,000円 / 2級：20,000円 / 1級：30,000円

### 〈通学生・通信講座受講生の方の、書体修了によるレベル判定〉

通学生の場合、修了した書体については次の書体に進んでよいと講師が判断したとみなし、受講生はCの実力があると判定されます。通信講座初・中級生の場合、評価4でC-、評価5でCと判定されます。修了書体は受講生の自己申告とし、虚偽が発覚した場合はすべての判定を無効とします。

### 〈資格の取得の条件〉

資格の取得を目指す方は、上記の書体修了による判定は認められず、必ずレベル判定テストを受検して、資格取得の要件を満たす必要があります。

### 〈認定の主体〉

Bまでのレベル判定は、自宅での添削試験の結果をふまえ、日本カリグラフィースクールが行います。審査は事務局で行い、審査委員は公表しません。

B+以上の取得者はHP上で公表します(希望により公表しないことも可能です)。B+以上の審査方法は現在検討中です。A合格の目安は、実地試験で自宅受検B以上のレベルを維持されていることです。